

平成 29 年 (2017 年) 8 月 29 日 <No-7>

長野県松本家畜保健衛生所
〒390-0851 松本市島内西川原 6931
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101
E-mail:matsukachiku@pref.nagano.lg.jp
中信家畜畜産物衛生指導協会
TEL:0263-47-6789

かほだより

高病原性鳥インフルエンザを考えるシンポジウムが 開催されます

平成28年度、家きんでは、高病原性鳥インフルエンザが9道県12事例で発生があり、野鳥では、高病原性鳥インフルエンザウイルスが22都道府県218事例で検出されました。

長野県では、平成28年12月にコハクチョウから高病原性鳥インフルエンザウイルス遺伝子が初めて検出され、緊張感が高まり、危機管理意識が向上しました。

そこで、危機管理意識を継続するため、関係者が鳥インフルエンザリスク管理を学び、鳥インフルエンザ防疫対策の強化を図ることを目的にシンポジウムを開催します。

高病原性鳥インフルエンザを考えるシンポジウム

- | | |
|-------|--|
| 1 日 時 | 平成 29 年 (2017 年) 9 月 19 日 (火) 13 時 10 分から 16 時 50 分まで |
| 2 場 所 | 長野県松本市巾上 3-2 電話: 0263-35-6480
ホテルモンターニュ松本 2 F |
| 3 内 容 | 事例紹介 「平成 28 年度における長野県の高病原性鳥インフルエンザ
ウイルス遺伝子検出事例」
長野県農政部園芸畜産課 主査 宮本博幸
講 演
(1)「富山県内の動物園における高病原性鳥インフルエンザの防疫対策
について」
富山県西部家畜保健衛生所 防疫課主任 水木亮史 先生
(2)「高病原性鳥インフルエンザに関する最新の知見とリスク管理に
ついて」
京都産業大学鳥インフルエンザ研究センター長 大槻公一教授
総合討議 |
| 4 参集者 | 家きん飼養者、動物園関係者、獣医師、畜産関係団体、県関係機関 他 |
| 5 主催 | 長野県 |
| 6 共催 | 一般社団法人長野県畜産会、一般社団法人長野県獣医師会獣医畜産部会 |

※参加申し込みについて

参加を希望される場合には、別紙の参加申込書を平成 29 年 9 月 5 日 (火) までに松本家畜保健衛生所 (〒390-0851 松本市島内西川原 6931 TEL0263-47-3223) あて送付願います。

FAX 番号: 0263-47-0101 E メール: matsukachiku@pref.nagano.lg.jp

問い合わせ先: 防疫課 山本、古谷



(別紙)

平成 29 年 月 日

松本家畜保健衛生所 あて
(ファクシミリ 0 2 6 3 - 4 7 - 0 1 0 1)

所 属 _____

担当者名 _____

「高病原性鳥インフルエンザを考えるシンポジウム」出席報告

日時 平成 29 年 9 月 19 日 午後 1 時 10 分から

場所 ホテルモンターニユ松本

所 属	職 名	氏 名	備 考

※平成 29 年 9 月 5 日（火）までにご報告願います。